



— 目 次 —

P 2 村長あいさつ

P 3 山添小中学校「校舎内覧会」の案内

P 6 議会だより

P12 今月の情報

P14 神野山の取組み

P15 診療所だより

ほか

広報やまぞえ

yamazoe

元気で、夢や生き甲斐が持て、安心して暮らせる村をめざして！

8
2026.AUG
No.718



赤十字奉仕団による炊き出し



奈良コープによる防災食の試食



地震体験車による地震体験



消火器の取扱訓練



段ボールベッドの展示



災害伝言ダイヤル「171」の体験



AED講習



自衛隊による災害派遣用装備品の展示



感震ブレーカーの展示

山添村の未来を より豊かに



山添村長
野村 栄作

村民の皆さま、日頃より山添村のまちづくりに温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。厳しい暑さが続く季節となりましたが、村内の山々は深い緑を湛え、田畑では稲が力強く育ち、夏の生命力を感じるとともに暮らす山添村ならではの、豊かな季節が今年も巡ってきました。

8月は、古くから日本人が大切にしてきた「お盆」の月です。山添村でも、各ご家庭にそれぞれのしきたりや迎え方があり、先祖を敬い、感謝を捧げる文化が受け継がれてきました。ご先祖さまを迎えるという行いは、単なる年中行事ではありません。私たちが今日ここで暮らし、家族があり、地域があり、村があることは、過去の世代が懸命に生き、守り、つないでくださった結果です。お盆はその「つながり」を静かに思い返す大切な時間です。どうか今年も、ご先祖さまを敬う心、家族を思う心、命を受け継ぐ尊さを、次の世代へ伝えていただきたいと願っています。子ども

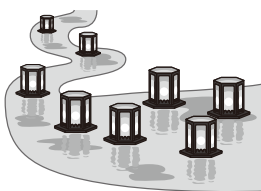
たちが「自分のルーツを知ること」「家族の歴史を知ること」を通して、自分自身を大切にし、他者を思いやる心を育んでいけるよう、村としても地域の伝統を守り続けてまいります。

一方で8月は、戦争の記憶を決して忘れてはならない月でもあります。1945年8月6日、広島に原子爆弾が投下され、続く9日には長崎にも原爆が落とされ、多くの尊い命が一瞬にして奪われました。戦後81年が過ぎました。当時を知る方々が少なくなる中で、私たちは「風化させない努力」をしなければなりません。平和は、ただ与えられるものではなく、守り続ける意思と行動があって初めて成り立つものです。山添村は小さな村ですが、平和の尊さ、命の重さを語り継ぐ責任は、どの地域にも等しくあります。村では、子どもたちが戦争の悲惨さを学び、平和の価値を理解できるよう、教育や地域行事を通じて伝えていく取り組みを続けてまいります。8月15日は終戦記

念日です。戦争で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表し、静かに祈りを捧げる日でもあります。戦争で命を落とされた方々の人生には、家族があり、夢があり、未来がありました。そのすべてが奪われた悲しみを、私たちは忘れてはなりません。終戦記念日は、「平和の大切さを改めて胸に刻む日」であり、「命の尊さを次の世代へ伝える日」であり、「戦争の悲劇を繰り返さない」と誓う日です。山添村は、命を大切にする村、平和を守り続ける村でありたいと強く願っています。村民の皆さまが、家族とともに静かに祈りを捧げる時間を持っていたければ幸いです。

さらに8月は、自然の力が大きく働く季節でもあります。近年は豪雨や地震、猛暑など、災害の危険性が高まっています。村としても防災体制の強化、情報発信の迅速化、避難体制の整備など、命を守る取り組みを進めています。また、地域の高齢化が進む中で、「誰もが安心して暮らせる村」であることは、山添村の最も大切な使命です。福祉の充実、地域の支え合い、移動手段の確保など、生活を守る施策を着実に進めています。命を守ることは、平和を守ることと同じです。どちらも「人を大切にする心」から始まります。山添村は、華や

かな都市ではありません。しかし、ここには他のどこにもない価値があります。静かな自然、人の温かさ、地域のつながり、そして、命を大切にする文化。私は、子どもたちがこの村を誇りに思い、大人になっても「山添村で育ったことが自分の力になった」と胸を張れるような村でありたいと願っています。そのために、伝統を守り、平和を語り継ぎ、命を尊び、地域を支え合う村づくりを、これからも進めてまいります。お盆を迎えるこの時期、どうかご家族で静かに語り合う時間を持っていただければと思います。ご先祖さまへの感謝、戦争で亡くなられた方々への慰霊、そして平和への祈り。そのすべてが、山添村の未来をより豊かにする力になります。村民の皆さまの健康と安寧を心より祈念し、ともに平和を守り、命を大切にする村を築いていくことを願っております。



山添村立山添小中学校「校舎内覧会」を開催します！



かねてより建設を進めていました山添小中学校の新校舎が竣工しました。つきましては、下記の日程にて一般の方々に公開します。ぜひこの機会に新しく生まれ変わった温かみのある学び舎をいち早くご覧ください。

事前の申し込みは不要です。どなたでもお気軽にお越しください。



- ▶ 日 時 8月10日(月)・11日(火・祝)
午前9時～正午
※両日とも同時間です
- ▶ 場 所 山添村大字大西 1044 番地
- ▶ 対 象 どなたでも見学いただけます
- ▶ 持ち物 上履き(スリッパなど)、靴袋

問 教育委員会事務局

新コーナー

藤井寺市ってどんなところ？

藤井寺市は、大阪府で1番面積の小さな市で、最大の魅力は、世界文化遺産に登録された「^{もず}百舌鳥・古市古墳群」です。前方後円墳を身近に感じながら暮らせる、全国でも珍しいまちです。また、由緒ある寺社や国宝等も数多く残されており、歴史好きの方が多く訪れます。

古代と未来をつなぐ、観光と交流の拠点

★アイセルシュラホール

インパクト抜群の外観で、藤井寺市内で発掘された船形埴輪と修羅をモチーフにしたデザイン。

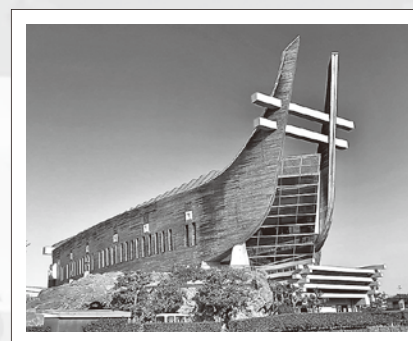
アイセルシュラホールは、藤井寺市の歴史・文化・学び・交流の拠点となる複合施設です。

展示コーナーでは、7mを超える迫力満点の古墳ジオラマや、藤井寺球場・近鉄球団など、かつてのランドマークについても展示しています。国内最大かつ最古級の重要文化財「^{みずどりがた はにわ}水鳥形埴輪」は必見です。1階のウエルカムラウンジでは、地元企業の魅力的なお土産も多数販売しています。



仲哀天皇陵古墳

問 魅力発信課
☎072-939-1051



大和まほろばネットワークニュース



大和まほろばネットワークの市町村のつながりを深めるために、圏域市町村（天理市・山添村・川西町・三宅町・田原本町）の情報を、広報誌に隔月で掲載しています。今月号では、田原本町の情報を紹介します。

● 田原本町 ● 「ともぱ！たわらもと」で遊ぼう！

3月にオープンした「ともぱ！たわらもと」は、遊びと防災の機能をあわせ持つ新しい公園です。

園内には、広々とした芝生広場を中心に、子どもたちに大人気の巨大トランポリン「ふわふわドーム」やアスレチック遊具、年齢や障がいの有無に関わらず楽しめるインクルーシブ遊具などがあります。

また噴水エリアもあり、水遊びも楽しめます。

遊具の他にかまどベンチなど各種防災機能も備えており、非常時にも活用できるようにになっています。

問 ともぱ！たわらもと 田原本町西竹田 279 ☎0744-33-1126

ふわふわ
ドーム

噴水



伊賀城和
定住自立圏

— IGAJOWA —

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

岡 伊賀市未来政策課

☎ 0595-22-9620

TOPICS

水と歴史でつながる圏域プロジェクト

「令和8年度子どもたちのエリアプライドの醸成に向けた交流事業」

◆体験型なぞ解き演劇 忍者伝説

～秘密の巻物をとりにどせ！～

古くから交流のある三重県伊賀市、名張市、京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村。この5市町村で「水と歴史でつながる」をテーマにいろいろな取り組みをしています。

その一環として、幼少期から圏域住民としての一体感を養い、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）を醸成するため、伊賀市中央図書館で体験型なぞ解き演劇を行います。

館内で探索しながら手がかりを集め、なぞを解いて、物語を追いかける…。そんなリアルな「没入感」を、体験・体感してみませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

【と き】 9月6日(日) 午後2時～3時

【ところ】 伊賀市中央図書館

(伊賀市上野丸之内116
旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 内)

【対象者】 定住自立圏域（伊賀市・笠置町・南山城村・山添村・名張市）在住の小学校4～6年生

【定員】 50人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 申込フォーム

【申込期限】 8月10日(月)



申込フォーム

伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進事業

体験型なぞ解き演劇
忍者伝説
～秘密の巻物をとりにどせ！～

伊賀市中央図書館にあるうわさが流れている。
それは、この図書館に忍者がよく出るという情報だ。
いったいからの目的は何なのか？
なぞを解きながら忍者の居場所をつきとめろ！
グループに分かれて楽しむなぞ解きエンターテインメント！

日時 令和8年 9月6日(日) 14:00～15:00

場所 伊賀市中央図書館
(三重県伊賀市上野丸之内116 (旧上野庁舎 SAKAKURA BASE内))

対象 伊賀市・笠置町・南山城村・山添村・名張市に在住の
小学4・5・6・年生

募集人数 50人
※応募多数の場合は抽選となります。
※参加費無料

申込方法 申し込みフォームよりお申し込みください。

申込締切 令和8年 8月10日(月)

水と歴史でつながる圏域プロジェクト
「子どもたちのエリアプライドの醸成に向けた交流事業」
古くから交流のある三重県伊賀市、名張市、京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村。この5市町村で「水と歴史でつながる」をテーマに色々な取り組みをしています。その一環として、幼少期から圏域住民としての一体感を養い、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）を醸成するため、体験型なぞ解き演劇を行います。館内で探索しながら手がかりを集め、なぞを解いて、物語を追いかける…。そんなリアルな「没入感」を、体験・体感してみませんか。

申し込みフォーム

主催 伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会
共催 伊賀市・伊賀市教育委員会
製作 株式会社マスタシアターコンサルティング
問い合わせ 伊賀市未来政策課 Tel 0595-22-9620 Mail miraiseisaku@city.iga.jp

救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

医師・看護師などが、病気やけがなどで救急車を呼ぶかどうか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談、救急医療体制や応急措置などに関する相談に24時間体制で応じます。

- 伊賀市・名張市・笠置町・南山城村・山添村にお住まいの人が無料で相談できます。
- 外国語（英語・ポルトガル語・ベトナム語）での相談にも対応しています。
- プライバシーは厳守されますので安心してご相談ください。



山添村議会定例会の結果

第2回定例会を、6月8日から6月16日まで9日間の会期で開きました。

条例の一部改正、令和8年度補正予算、工事請負契約、人事、その他の案件が提出され、採決の結果、全件可決・同意されました。その概要を要約してお知らせします。

図 議会事務局（総務課内）

提出議案とその審議内容

一 条 例

▼山添村印鑑条例の一部改正について（全会一致で可決）

出入国管理及び難民認定法が改正されたことにより、個人番号カードに「在留カード」、「特別永住者証明書」を一体化することが可能となるため改正を行いました。

▼山添村立学校設置条例等の一部改正について（全会一致で可決）

やまぞえ小学校及び山添中学校が令和8年9月に移転するための変更及び令和9年4月の義務教育学校の設置に伴う、関係条例の整備を行いました。

▼山添村消防団員等公務災害補償条例の一部改正について（全会一致で可決）

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令が改正されたことにより、非常勤消防団員等が公務により、死亡した場合に支払う葬祭補償費、非常勤消防団員等に対する損害補償に係る補償基礎額・扶養に係る補償基礎額が改正されこれに伴い改正を行いました。

▼山添村介護保険条例の一部改正について（全会一致で可決）

介護保険法施行令に規定する、保

険料算定基準が改正されたことに伴い、不利益が生じる被保険者について、令和8年度に限り特例の減免を行うため改正を行いました。

一 補正予算

▼令和8年度山添村一般会計補正予算（第1号）について（全会一致で可決）

▼令和8年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について（全会一致で可決）

※前記補正予算2議案については、一括して審議。11頁参照。

一 契 約

▼工事請負契約の締結について（全会一致で可決）

契約目的 山添村簡易水道（切幡地区）
水道施設改良工事
（配管その6）

契約方法 指名競争入札
契約金額 93,610,000円

契約相手
山添村大字遅瀬
1213番地2
株式会社脇組

代表取締役 脇 義宣 氏
工期 契約締結日の翌日から
令和9年2月26日まで

▼工事請負契約の締結について（全会一致で可決）

契約目的 山添村簡易水道（菅生地区）
水道施設改良工事
（配管その2）

契約方法 指名競争入札
契約金額 84,920,000円

契約相手
山添村大字岩屋
1370番地
株式会社松下組

代表取締役 松下博之 氏
工期 契約締結日の翌日から
令和9年2月26日まで

一 人 事

▼農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

・田中 毅 氏（的野）
・窪田優子 氏（峰寺）
・今中平和 氏（北野）
・奥村善民 氏（菅生）
・永尾豊和 氏（西波多）
・寺谷充升 氏（中峰山）
・奥中宏明 氏（広代）
・吉住孝子 氏（吉田）
・和田成信 氏（片平）
・辻 幸子 氏（勝原）
・福山博一 氏（岩屋）
・川畑和之 氏（切幡）

・中村敏一 氏〔大塩〕
・的場純治 氏〔堂前〕
※前記14議案については、一括して審議。

▼奈良県広域消防組合議会議員の選出について(全会一致で選出)

・窪田尚一 氏〔峰寺〕

― その他 ―

▼公の施設の指定管理者の指定について(全会一致で可決)

《公の施設》

所 在 山添村大字三ヶ谷

1552番地

名 称 山添村基幹集落センター

《指定管理者》

所 在 奈良市大森町57番地の3

団体名 奈良県農業協同組合

代表理事理事長 栗原圭一

期 間 令和8年7月1日から

令和9年3月31日まで

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

【質 問】 徳谷嘉三 議員

▼関係人口について

政府は地方の活性化策としてふるさと住民登録制度を導入し、地域外

から定期的に訪れる「関係人口」の増加をめざしている。やまぞえ未来創生計画及び山添村過疎地域持続的発展計画の中で、「関係人口」とのつながりを育み、村外からの知恵や力を借りて地域に新たな活気を生み出すとともに、地域の魅力を活かした村づくりの推進を訴えておられる。少子高齢化が進む本村において、地域に活気をもたらす「関係人口」とは具体的にどのような方々で、どのような施策を考えておられるか。

【答 弁】 野村 村長

本村が考える関係人口とは、仕事や観光、地域活動、ふるさと納税、二地域居住、地域イベントへの参加などを通じて継続的に本村と関わりを持って頂いている方々であり、本村出身者やゆかりのある方、大学や企業の関係者も含まれると考えている。こうした方々には、新たな視点や専門的な知識・経験を地域にもたらしていただくとともに、本村の魅力を広く発信していただく役割を期待している。今後は、本村の豊かな自然環境や歴史文化、農村資源に加え、こども園から義務教育学校までの新しい教育体制などの魅力を生かした交流機会の充実を図り、継続的な来訪につながる取組を進めていく。また、ふるさと納税を通じて本

村を応援していただいている方々とのつながりの強化や、企業・大学等との連携による地域課題解決型の交流事業についても検討していく。さらに、国が進める「ふるさと住民登録制度」についても、先進自治体の取組を参考にしながら、本村における活用の可能性を研究し、地域住民と村外の多様な人材とのつながりを広げ、持続可能な地域づくりと地域活性化につなげていく。

【質 問】 大屋戸伸之 議員

▼各種政策の周知について

各種政策についてHPにパブリックコメントを掲載、また村民へ説明会等を開催し周知されている。しかし、「持続可能な医療の在り方に係る基本方針」では、地域説明会の参加人数が極端に少なくパブリックコメントもゼロであった。各政策について周知ができていないのではないかと懸念があるが、今後対策は考えておられるか。

【答 弁】 野村 村長

各種計画や重要政策の策定時には、パブリックコメントの実施や住民説明会の開催などを通じて、住民の皆様への周知と意見聴取に努めているところである。「持続可能な医療の在り方に係る基本方針」の策定に

際してもパブリックコメントや住民説明会の開催についてホームページや広報紙、防災行政無線、めえめえアプリを活用し幅広く周知をさせていただいた。今後は、住民説明会の開催日時や場所を工夫するなど、より参加しやすい環境づくりを進めていく。また、政策内容や必要性について丁寧な説明を行い、行政への理解と関心を深めていただけるよう取り組んでいく。

▼公民館の施設管理について

豊原公民館には大和高原民俗資料館が併設されており、貴重な民具等が保管されているが、一昨年には雨漏りもあり、施設の老朽化が進んでいる。今後、その他の旧校舎も含め公共施設をどのように維持管理していくのか。

【答 弁】 野村 村長

旧豊央小学校は建設から45年が経過しており、一昨年には雨漏り補修を実施した。現時点において施設全体の大規模改修などの具体的な計画はない。そのため、利用者の安全確保と施設機能の維持を基本としながら、必要に応じて可能な範囲で修繕を行い、適切な維持管理に努めていく。その他の旧校舎を活用した施設についても、同様に施設の状態を把握しながら管理していく。一方で人

口減少に伴う利用者数の減少、施設の老朽化、厳しい財政状況への対応が課題となっている。公共施設の個別の維持・管理から、複数の施設を集約することを視野に入つつ、限られた財源の効率的な活用と、質の高い公共サービスを持続的に提供していくための取り組みを進めていく必要があると考えている。

▼地域力の維持について

高齢化により地域のコミュニケーション機能が低下し、防犯、防災、福祉、環境美化など地域の情報収集や課題把握ができなくなる恐れがある。出張所の郵便局移行や、診療所が段階を踏まえ統合される方向で進んでいることから、各公民館活動とあわせて、地域力の維持と向上を図る組織の再編を検討してはと考えるが村長のお考えは。

【答 弁】 野村 村長

地域によつては自主的に様々な活動をされており、各地域でその地にあった活動を活発化していただくことが一番だと考えている。しかし、ご指摘のとおり、少子高齢化や人口減少の進行により、地域活動の担い手不足や自治会機能の低下が課題となっており従来の運営体制の維持が困難となっている。出張所機能の郵便局への移行や医療提供体制の見直

しなど、行政サービスを取り巻く環境も変化している。今後は、地域における拠点機能や住民同士のつながりの維持を図るとともに、各課の業務内容や取組方法も含めて検討を進めていく。地域の実情を踏まえながら必要な支援を行い、地域力の維持・向上に努めていく。

【質 問】 奥谷和夫 議員

▼国際情勢の深刻な影響から、村民の暮らしと営業を守る対策について
イラン戦争などにより、物価高や資材不足から村民の暮らしと営業が脅かされている。暮らしや営業を守るための次の点をお伺いする。

1. 村内における影響をどのように把握しているか。必要に応じた実態調査の実施についてお尋ねする。

2. 低所得者世帯や子育て世帯に最も影響が出ていると考える。国に対し、物価高騰対策も含め、補正予算編成を求めるとともに、村独自の支援策が必要と考えるが見解をお尋ねする。

3. 外国に依存しない環境破壊を伴わない再生可能エネルギーの普及や村独自の燃料・肥料の開発や普及が必要と考えるが見解をお尋ねする。

4. 最大の対策は、一日も早い戦争の終結である。本村として、米国やイスラエル政権の国連憲章や国際法を無視した先制攻撃に抗議すること。政府に対して日本とイランとの特別の関係をともに、戦争の早期終結を求める行動をとるよう働きかけることが大事と考えるが見解をお尋ねする。

【答 弁】 野村 村長

村内での影響把握及び実態調査について、村民や事業者から生活費や事業経費の増加に対する不安の声を聞いている。区長会や商工会、農業関係団体等との情報交換を通じて地域の状況把握に努めており、国や県から提供される情報も活用しながら影響の把握に努めている。現時点で村独自の大規模な実態調査は予定していない。今後の社会経済情勢や村民生活への影響を注視しながら、必要に応じて関係団体等との連携を図り状況把握に努めていく。

低所得者や子育て世帯への支援及び村独自対策について、物価高騰は特に低所得者世帯や子育て世帯、高齢者世帯に大きな影響を及ぼしているものと認識している。これまで国の重点支援地方交付金等を活用しながら、住民生活への支援や地域経済の下支えに取り組んできた。また、

商工会活動への支援を通じた地域事業者への支援、農業者への各種支援など、地域産業の維持・振興にも取り組んでいるところである。今後、国の経済対策や補正予算の動向を注視するとともに、十分な財政措置が講じられるよう、国に要望していく。独自対策については、これまでの支援対策等の効果や村の財政状況を見極めたうえで総合的に判断していく。

再生可能エネルギーや燃料の普及について、本村においても、国際情勢や燃料価格の変動の影響を受けにくい地域づくりは重要な課題であると認識している。一方で、大規模な山林伐採を伴うメガソーラーや大型風力発電については慎重に考えている。今後は増えすぎる竹のパウダー化活動団体への支援や、オーガニック農業の普及、有機肥料の生産など未利用の資源を活用する地産地消の地域エネルギーを増やし、無駄なエネルギー消費を節約しながら地域の皆さんが支え合っている村にしていくことが重要であると考えている。住宅用太陽光発電システム導入補助や、木質バイオマス利用促進のための補助を今年度予算にも盛り込んでいる。昨年度に山添村地球温暖化対策実行計画を策定し、各家庭に

おける再生可能エネルギー導入支援施策や、公共施設における電気使用料の節減などの省エネルギー対策を盛り込み、村と住民が一丸となって持続可能なエネルギー対策に取り組んでいく所存である。

戦争終結に向けた村としての対応について中東情勢は多くの尊い命が失われる深刻な事態となっており、一日も早い平和的解決が図られることを強く願っている。しかし外交や安全保障は国の専管事項であり、基礎自治体として特定の国家や政府に対する外交上の意思表示については慎重であるべきと考えている。平和を希求する立場から対話と協調による解決を願うとともに、村民生活への影響を最小限に抑える取組に努めていく。

【質問】 三宅正行 議員

▼役場職員数について

令和6年度の職員数79名が前年度(概ね90名)と比べて大きく減少している。減少した要因は何か。また、適正な職員数をどのように考えているのかお尋ねする。

【答 弁】 野村 村長

定年退職や自己都合退職による退職者の増加に加え、採用予定者の辞退などにより必要な職員数を十分確保

できないなかったことが主な要因である。令和7年度からは採用年齢の上限を50歳まで引き上げるなど人材確保に努めており、令和8年度は正規職員数が増加しており、引き続き行政運営に支障を来すことのないよう計画的な採用を行うとともに、人材育成や業務効率化にも取り組みながら、適正な職員体制の確保に努める。

適正な職員数については、人口規模だけでなく行政需要や事業量、住民サービスの内容などを総合的に勘案して判断する必要がある。今後人材育成やDXの推進による業務効率化を図りながら、将来の財政的負担も考慮しつつ、慎重に見定めていく所存である。

▼上津ダムの水利用について

近年の渇水を踏まえ、上津ダムの水利用を求める声がある。今後の水利用についてどのように考えているのかお尋ねする。

【答 弁】 野村 村長

上津ダムは農業用水を目的として整備された施設であり、現在は一部を除き他用途での利用はできない。就任当初から県や近畿農政局と多目的利用に向けた協議を進めているが、そのためには本来の目的である農業用水としての利用拡大が必要とされている。このため、県と連携し

ながら茶農家への利用促進に取り組んでいる。今後も農業用水としての利用拡大を進めるとともに、農業以外の用途への活用ができるよう農林水産省に働きかけていく。

▼義務教育学校の年間経費について

来年度から義務教育学校としての運営が始まるが、年間経費は現在と比べてどのようなになるのかお尋ねする。

【答 弁】 池住 教育長

令和7年度及び令和8年度の予算をもとに試算した結果、学校管理費については、おおむね15%から20%程度の削減効果が見込まれるものと考えている。また、これまで必要であった給食配送経費も不要となる見込みである。一方で、旧校舎の管理・運営方法によっては新たな経費が必要となる可能性もあることから、実際の運営状況を踏まえながら効率的で実効的な学校運営に努めていく。

▼通学バスの安全運行について

全国でバス事故が発生しているが通学バスについてどのような安全対策を考えているのかお尋ねする。

【答 弁】 池住 教育長

通学バスについて、委託業者に車両整備や日常点検を義務付けるとともに、毎月提出される管理簿により実施状況を確認している。また、運

転前にアルコールチェック、健康状態の確認を行い、安全運転に支障がないことを確認したうえで運行している。さらに、毎年自動車教習所で運転適性検査を受検していることに加え、毎月運転士へ交通安全教育を実施している。事故や車両トラブルに備えた緊急連絡体制も整備している。今後も関係機関と連携しながら、児童生徒が安心して通学できるように安全運行の徹底に努めていく。

【質問】 野村信介 議員

▼山添中学校の部活動について

中学校の部活動地域展開に向けて予算が計上され、週末の部活動における指導者に日などが支払われることとなった。しかし他の町村に比べると指導者の時給に格差がある。また、村外の競技大会に出場する場合、送迎は保護者に一任されているが、多くの町村ではバスが用意されている。このような差を埋めていくことが必要だと思うが、対策や補正予算などの予定はないか。金銭の支援とともに指導する村内の団体を守っていくことも求められているが村の考えをお尋ねする。

【答 弁】 池住 教育長

部活動の地域展開は、学校部活動をそのまま地域へ移行するものでは

なく、子どもたちのスポーツ活動を地域全体で支える「社会体育活動」として進めていくものである。少子化の進行や教員負担の軽減が求められる中、地域指導者やスポーツ団体、保護者、スポーツ協会などと連携しながら持続可能なスポーツ環境の整備を進めているところである。指導者に対する報酬を当初は時給1,100円を想定していたが、その後スポーツ協会の承認を得て時給1,600円とし、県内自治体と同程度の水準に引き上げている。また、休日練習に加え大会参加時の報酬対象時間も拡充した。大会等への移動については村のマイクロバスの利用も可能である。ただ、保護者による送迎の方が都合の良い場合もあると聞いており、各チームや家庭の事情に応じた対応が行われている。今後、活動回数の増加や大会参加の拡大などにより予算不足が生じた場合は、実情を踏まえ必要な対応を検討していく。まずは本年度の取組を着実に実施しながら、地域全体で子どもたちのスポーツ活動を支える体制づくりを進めていく。

▼暮らし応援ギフト券配布事業について

物価高騰対策として配布された暮らし応援ギフト券について、村内で

利用できる店舗が少なく、高齢者からも残念だとの声を聞いている。コロナ禍で実施した超プレミアム付商品券は村内経済の活性化に一定の効果があったと考えるが、今回はなぜ村内で利用できる方式を採用しなかったのかお尋ねする。

【答 弁】

野村 村長

本事業は、長引く物価高騰の影響を受ける全ての村民への生活支援を目的として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施したものである。令和2年度の超プレミアム付商品券事業は地域経済の活性化を目的とした事業であったが、今回の事業は食料品価格の高騰に対応する生活支援が主目的である。そのため、申請手続きが不要で全世帯へ迅速に配布できること、利用できる店舗の幅が広いこと、事務負担を抑えられることなどを総合的に判断し、全国で利用可能なギフト券方式を採用した。一方で、村内経済への波及効果が限定的との意見があることは承知している。村内事業者への支援については、本事業とは別に商工会への支援や各種経済対策事業などを実施しており、地域経済の維持・活性化にも取り組んでいるところである。今後は住民の意見や利用状況を検証しながら、生活支援

と地域経済活性化の双方の観点を踏まえ、より効果的な支援策について検討していく。

【質 問】

大谷敏治 議員

▼事業承継の在り方について

事業承継は、単に事業を引き継ぐだけでなく、地域経済を支える技術やノウハウを次世代へつなぐ重要な課題である。しかし、近年は親族内承継が減少し、後継者不在による廃業も増えている。本村の経済を支える事業者の技術や独自のノウハウを次世代へ確実に承継していくことが重要であると考えているが、事業承継に対する認識と今後の取組についてお尋ねする。

【答 弁】

野村 村長

事業承継は、一企業の存続にとどまらず、地域の雇用や技術、文化を次世代へ引き継ぎ、地域経済を維持・発展させるための重要な課題である。本村の事業者が持つ技術や独自のノウハウは地域の財産であり、財産を次世代に確実に承継すること、廃業による地域経済の縮小を食い止めることが、持続可能性を担保する基盤となる。経営者が長い年月をかけて事業を育ててきたように、後継者が経営知識を学び、経験を積み上げるまでには相応の時間が必要

であり、長期的な視点を持った計画的な承継プロセスが不可欠と考える。商工会や専門機関である奈良県事業承継・引継ぎ支援センターなどと緊密に連携しながら、事業者に寄り添った伴走型支援を推進していく考えである。また、今年度は商工会が主体となり事業承継に関するアンケート調査を実施する予定である。実態把握だけでなく、事業者自身が将来を考えるきっかけとして位置付けており、調査結果を踏まえ、親族内承継が困難な場合には第三者承継も視野に入れ、移住促進や起業支援と連動しながら、意欲ある人材を呼び込む仕組みづくりについても検討していく。

▼地域経済の主役である事業者が引き続きわが村を支え続けるための支援策について

原材料価格や燃料価格の高騰の長期化に加え、中東情勢など現下の経済状況を踏まえ、地域経済を支える事業者が今後も事業を継続できるよう、新たな支援策が必要だと考えるが村長の考えをお尋ねする。

【答 弁】

野村 村長

これまで実施してきたプレミアム付き商品券や水道料金免除などは、緊急時の資金繰り支援として大きな役割を果たしてきた。一方で、現在

の物価高騰は長期化しており、今までのような一時金給付から、事業者が自ら稼ぐ力を高め、持続可能な経営体質へと転換するための中長期的支援へのシフトが不可欠であると考ええる。今年度実施している小規模事業者持続的経営支援事業の実績を検証し、将来の利益を生む設備や仕組みへの投資を後押しする支援の構築を図るとともに、先ほども述べた事業承継に対する長期的な伴走型支援を推進してまいりたいと考えている。

▼ポケモンのブランド力を生かした村づくりについて

ポケモンがデザインされたマンホール「ポケふた」は、多くの観光客を呼び込んでいる。本村でも企業の知名度やキャラクターを活用した村づくりが考えられるがどのように考えているかお尋ねする。

【答 弁】 野村 村長

ポケモンと自治体が連携して設置する「ポケふた」は、全国のファンが訪れるきっかけとなり、地域への誘客効果が期待できる取組であると認識している。しかし、本村の下水道は5つの大字にのみ敷設されており、いずれの地域も観光地隣接地域というよりは生活道路に下水管が敷設されており、仮に設置した場合に

は地域住民の生活エリアへ来訪者が殺到する可能性があり目標とする設置効果を得られないということが考えられる。まずは、下水道管そのものの損傷や漏水による陥没事故などを予防するための適切な維持管理に必要な財源を確保していくことが重要であると考えている。

議会のあゆみ

6月					5月	4月	月
16日	12日	11日	8日	1日	21日	21日	日
議会全員協議会 第2回議会定例会再開	総務委員会	文教厚生委員会	議会全員協議会 第2回議会定例会開会	正副議長並びに各委員長会議	全員協議会 第2回議会臨時会	全員協議会	議会名

補正予算の内容 (単位：千円)

○令和8年度一般会計補正予算 (第1号)

補正前の額	補正額	計
3,900,000	△1,603	3,898,397

人事異動等を踏まえた人件費の減額、
神野山施設エアコン設置工事費、
障害福祉サービス等システム改修委託料 等

○令和8年度国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
411,850	341	412,191

国保システム改修委託料

広報やまぞえに広告を掲載しませんか

有料広告掲載欄に広告を掲載する広告主を、毎号募集しています。店や会社のPR、催しごとの案内などにお気軽にご活用ください。

岡 総務課



OA機器の総合商社

奈良OAシステム株式会社

オフィスの事ならお任せ下さい！

複合機、プリンター、スチール家具、ビジネスフォン、防犯カメラ
ソフトウェア開発、ネットワーク構築、DX推進、IT機器保守サービス

本社 〒635-0001 奈良県大和高田市大字松塚 755 番地 1
TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300

奈良支店 〒630-8141 奈良県奈良市南京終町 3 丁目 1528-6 奈良 OA ビル 3F
TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804

三重西部支店 〒518-0627 三重県名張市桔梗が丘 7 番町 3 街区 41 番
TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

今月の情報

山添村の診療所 8月診療日のお知らせ

お盆の期間中のスケジュール確認にご活用ください。

◎土曜日・日曜日・祝日は休診です。

◎急な変更の場合は防災無線にて お知らせいたします。

○：診療 ×：休診 △：検査日・往診

	8/10 (月)	8/11 (火・祝)	8/12 (水)	8/13 (木)	8/14 (金)
波多野診療所	○	×	×	×	○
東山診療所	○	×	○	△※	○
豊原診療所	○	×	○	×	×



※東山診療所の8/13(木)は、緊急対応等 要相談(事前にご連絡ください)



特定健診の申し込みはお済みですか？

診療所でも令和9年2月28日まで受診できますので、早めにご予約、ご相談ください。

環境・工口

不法投棄事案が発生しています

4月以降、村内において月に1回程度のペースで不法投棄事案が発生しています。不法投棄を見かけた際は、身の安全を確保した上で、すぐに警察(110番)に通報してください。通報する際には、ご自身の住所・氏名・電話番号のほか、不法投棄が行われている場所、投棄者の特徴(車種や車両の色、ナンバー等)、投棄しているものなどをお伝えください。

また、不法投棄されやすい場所としては、車通りの少ない山道沿いや耕作されていない田畑などが挙げられます。不法投棄されても投棄者が見つからない場合は、原則として土地の所有者が投棄物を処分しなければならず、高額な処理費用がかかる場合もあります。

不法投棄を防ぐためにも、定期的な巡回や草刈り等の適正な土地の管理をお願いします。なお、所有されている土地への不法投棄防止看板の設置を希望される方は、環境衛生課までご相談ください。

環境衛生課

野村医院 8月予定

★10日(月)は診療します(夕診もあり)。20日(木)は午前診のみします。お盆や祝日、議会などで休診も多し。

- 午前診は9時～正午。 夕診17～19時。
- 往診は随時受け付け。
- 診察の予約は、お電話やメールでどうぞ。
- * 印は夕診もある日を示す(右表)

☎85-0439 FAX85-0438

月	火	水	木	金	土
☆かかりつけ患者さんと予約のある人が優先☆ *印は夕診もある日を示します					1
3	4*	5	6	7*	8
10*	11	12	13	14	15
17	18*	19	20	21*	22
24/31	25*	26	27	28*	29

税・保険

健康・福祉

子育て・教育

環境・エコ

募集・相談

イベント・催し

その他

広告

問 環境衛生課

回収日	大 字 名
8月19日	室津・松尾・的野・峰寺・桐山・北野 大西・上津・下津・伏拝・助命・箕輪 大塩・堂前
8月26日	春日・菅生・遅瀬・中峰山・広代 中之庄・吉田・広瀬・鶴山・片平・葛尾 三ヶ谷・勝原・岩屋・毛原・切幡

粗大ごみ・有害ごみの収集について

粗大ごみ及び有害ごみの今回の収集日は次のとおりです。収集日の午前8時までに出すようお願いいたします。詳しくは、「家庭ごみの分け方・出し方のポスター」や「ごみ分別ガイドブック」をご確認ください。

なお、全国各地でモバイルバッテリーなどに使用されるリチウム蓄電池が原因の火災が発生しています。ごみに出す際は、必ず端子部分を絶縁処理し、他のごみとは別の袋に入れて出してください。

その他

中小企業退職金共済（中退共）制度のご案内

中小企業退職金共済（中退共）制度は、中小企業の事業主が、従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度です。国からの有利な掛金助成や、税法上の優遇も受けられ手数料もかかりません。家族従業員やパートタイマーも加入できます。※一部対象外あり。詳しくは、中退共本部ホームページをご覧ください。

問 中退共本部

☎ 03・6907・1234

 中退共本部 HP

令和8年度 戦没者追悼式

戦没者追悼式を挙行します。戦争の記憶を後世に伝え、平和の尊さについて改めて考える機会となります。皆さまのご参列をお願いします。

問 住民福祉課

▼ 日時 8月15日（土）
午前11時～

▼ 場所 ふるさとセンター
ふれあいホール

（各担当課へのお問い合わせは直通電話をご利用ください）

総務課 85-0040 行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防、防災、防犯、交通安全、総合計画、地方分権、行財政改革、定住自立圏構想、重要施策の総合調整、村長の特命事項などに関する事	税務会計課 85-0043 出納、会計、村税、介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などに関する事	住民福祉課 85-0045 戸籍、印鑑登録、住民票、諸証明、国民年金、児童手当、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、介護保険、社会福祉、保健、予防などに関する事
環境衛生課 85-0047 簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬、エネルギーなどに関する事	地域振興課 85-0048 商工業、観光、移住定住、地域づくり、企業版ふるさと納税、地方創生、ふるさと納税などに関する事	農林建設課 85-0046 農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧などに関する事
教育委員会事務局 85-0049 学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関する事	役場の直通番号ご案内 市外局番 ☎ 0743	
山辺環境衛生組合 山辺衛生センター 85-0253 浄化槽維持管理、し尿汲取り		

ならこープ 夕食宅配

山添村全域が配達可能となりました！

健康を気づかう方、毎日の食事づくりが大変な方におすすめ♪
管理栄養士が監修「家庭の味」にこだわってさまざまな料理をお届け。
飽きない日替わりのおかず・お弁当コースです。

お申し込み・
お問い合わせは

☎ 0120-577-039

（通話料無料）

夕食宅配についてのお問い合わせやご注文は、音声ガイダンスにしたがってプッシュボタン②を押してください。
ならこープではコールセンターでお受けするお電話について、御会費様からのご意見を正確に聞き取るため、通話内容を録音させていただきます。ご意見はサービス向上のためにのみ利用いたします。あらかじめご了承ください。

携帯電話・
IP電話からは ☎ 0743-68-3100

（通話料無料）
携帯電話・IP電話からの場合、通話料はお客様ご負担となります。

受付時間：月～土
朝8時30分～夜8時まで
（土曜日は夜5時30分まで）

※写真は『おかずコース』の一例となります



人気No.1

管理栄養士が考えた毎日変わる献立
6種のおかずをお届け

おかずコース

4日コース 2,500円
5日コース 3,125円
（送料別） 2,700円 3,375円

2024.9

神野山のワクワク！を たくさんお届けします



執筆担当：ひぐち

■ 映山紅エリアで
YAMADOKOを
運営しています



はじめまして！YAMADOKOです。

YAMADOKO（やまどこ）では、

一人ひとりが、それぞれ自分が

できることで助け合い、新しい地域

コミュニティを共に創る、チャレン

ジ拠点を目指しています。

施設内には、ワークやイベントで

ご利用いただけるレンタルスペース

や、飲食店営業にも挑戦できるレン

タルキッチン、地元の新鮮野菜が並

ぶ生産物直売所（土日祝のみ営

業）、BBQ場がございます。是非お

気軽に立ち寄りください！

※写真はイベント開催時（お月見

会・星空サウナ・茶寮）の様子です



YAMADOKO日記



こんにちは。

YAMADOKO（やまどこ）樋口です。

週末の生産物直売所には山菜、新茶、そして夏野菜と、旬の品が並びます。生産者の皆さんのおかげさまで、季節の移り変わりを感じることができています。6月半ばには白い泡のような、モリアオガエルの卵を見つけた！本当に自然豊かな場所だなと感動しています。梅雨も明けて暑い日が続きますので、どうぞご無理をなさらず、お体を大事にお過ごしください。



なつやすみ予定

この夏、期間限定で涼しい室内を

大開放。熱中症の心配もなく、暑い

日や雨の日も安心して過ごせます。

（開催日・8月金土※8:15以外）

☀ この夏、体験できること

★宿題もワークも完了：そのまま夏休

みの自由研究やワークにも◎

★日替わりワークショップ：さまざま

な分野の達人と、全力で楽しむ

★8/26（土）は特別イベント：流し

そうめん＆お月見会を開催します！



＼詳細はこちら／



診療所だより

— 山添村の皆さまへ —

地域で散歩仲間を作しましょう



昨年 12 月の広報でも、「日常的に体を動かすことが健康で長生きにつながる」という内容を掲載しました。今回は内容が一部重なりますが、とても大切なことで、改めて「定期的な運動が健康長寿につながる」ことをお伝えしたいと思います。

運動というと難しく考えがちですが、特別なことをする必要はありません。研究では、1 日 15 分ほどの歩行などの軽い運動でも健康により効果があることが分かっています。適度な運動は心臓や血管を元気にし、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の予防に役立つほか、認知機能の低下予防も期待されています。

実は私の父も、亡くなるまでの 10 年以上、糖尿病を患っていました。糖尿病が見つかった当初は、なかなか血糖値が改善せず、インスリン注射と 2 種類の糖尿病治療薬を使用して、ようやく落ち着く状態でした。

当時、私は「1 日 15 分でもよいので歩いてみては」と何度も勧めましたが、なかなか重い腰を上げようとしませんでした。しかし、インスリン治療が必要になった頃から、「さすがにこのままではいけない」と感じたのでしょう。毎日 30 分ほど散歩を続けるようになりました。

すると徐々に血糖値が改善し、まずインスリン注射が不要となり、その後も状態が安定したため、最終的には 1 種類の薬だけでコントロールできるようになりました。もちろん血糖値が改善したことも良かったのですが、それ以上に良かったのは、散歩を通じて仲間や友人が増えたことです。毎日の散歩が楽しみとなり、散歩仲間との会話も大きな楽しみだったようです。

「年寄りが集まったら、病気の話と医者のお口ばかりや！」

そう言って笑いながら私に話していたことが、今でも印象に残っています。

ご近所や地域で散歩仲間を増やす取り組みを始めてみるのもよいかもしれません。私の父のように、仲間と一緒に運動も楽しく続けられます。散歩は健康づくりだけでなく、人とのつながりを広げるきっかけにもなります。



東山・豊原診療所
担当医師：吉川 健治

お知らせ イベントカレンダー掲載終了について

イベントカレンダーは、紙面作成の都合上、最新の情報発信ができないことから、今月号をもって掲載を終了します。今後のイベントやお知らせにつきましては、リアルタイムで情報を発信している「山添つながりアプリ めえめえ」や「公民館だより」をぜひご活用ください。

「公民館だより」は、各公民館や役場に置いているほか、毎月新聞折込にて配布しております。また、山添3公民館の公式 LINE でも、公民館だよりやイベント情報をご確認いただけます。ぜひ、右記の二次元コードからご登録ください。

ごみ収集日につきましては、各家庭に配布しております「家庭ごみの分別・出し方ポスター」や、めえめえアプリの「ごみカレンダー」に掲載しておりますので、ご確認くださいませようお願いします。

めえめえアプリ
二次元コード

山添3公民館の
公式 LINE



iPhoneの方

Androidの方

村内 イベントカレンダー 8月 [7/27 ~ 9/6]

月	火	水	木	金	土	日
7/27	7/28	7/29	7/30	7/31 固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料 納期限	1	2 ㊤ヨガ教室(波多野公) ㊤絵画教室(波多野公) リサイクル物品 回収日①
3	4	5 ㊤毛筆に親しもう (東山公)	6	7	8 ㊤和太鼓教室 (東山公)	9
10 人権相談・ 行政相談 9:00~11:30	11 ※山の日	12	13	14	15 戦没者追悼式	16 ㊤健康のための運動 (波多野公) リサイクル物品 回収日②
17	18	19 ㊤毛筆に親しもう (東山公)	20 てんくるひろば 「さわってみよう 感触あそび」	21	22 ㊤和太鼓教室 (東山公) ㊤梨ジュース& 梨フルーツソース作り (豊原公)	23
24	25 ㊤かぎ針編み教室 (東山公)	26	27 園開放 「こども園きらり で遊ぼう」	28	29	30
31 村・県民税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 納期限	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6

カレンダーの 見方

- ◇ 緑色の欄は役場が休みの日です。
- ◇ ㊤は公民館事業の「生涯学習教室」を表しています。※名称が長い教室名は略称を使用。
- ◇ 「リサイクル物品回収日」の「①」「②」はグループが分かれていることを表しています。
環境衛生課発行の「家庭ごみの分け方・出し方」のポスターでご確認ください。

お悔み 申し上げます

[5月届出]

南 谷 憲 様
(94歳 大 塩)

[6月届出]

高 森 咲 代 様
(99歳 三ヶ谷)

井 場 基 祐 様
(83歳 勝 原)

浦 嶋 艶 子 様
(95歳 中峰山)

巽 美須代 様
(97歳 勝 原)

西久保 幸 様
(92歳 岩 屋)

永年、山添村のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

※ご遺族より、許可を得た方のみ、掲載しています。

山添俳句教室「七月句会より」

山本ヒロ子選

「夏休み」

梅雨晴間テニスコートに誰もゐず	谷村賢二	足取りも軽し衣を更へてより	東直
虫送り果てて山河は真暗闇	西岡たか代	自然派の蠅取りボン今二匹	秋 桜
雨上がったよと触れ飛ぶ時鳥	馬場菜摘	梅雨晴や真青の空に雲一朶	亀谷敏律
昼寝覚だれか呼びたる声残る	増田笑子	よく育つ胡瓜や棚の軋むほど	川 蟬
夕映えに溶けゆくごとし百日紅	三宅有里	額いて笹百合風に応へけり	山本ヒロ子
真夜中は真夜中の声時鳥	椋本房江		
雨音のリズムに合はす田植歌	内山勇人		
花鉢の底に消へたる青蜥蜴	尾上正典		
五月雨に山すつぽりと煙りけり	坂上優子		
私雨止むや虹立つやも知れず	田畑茂代		
ピカピカのランドセル乗る春のバス	たかなな		
青嵐や初瀬の法螺の音高く	白 梅		

■ピカピカの一年生も、初めての夏休みを迎えました。遠出をする機会や親戚の人たちと行事に参加する機会も多い夏休みも、あつという間に過ぎてしまいくらいです。一句にしてみたい、そんな夏の体験をぜひ……。

起き出でぬ夏の休みももう三日
(高浜虚子)

村の人口

[令和8年6月末現在()は前月比]

人 口：2,929人 (－2)

男 性：1,423人 (－1)

女 性：1,506人 (－1)

世帯数：1,306世帯 (＋1)

6月中の移動

出 生： 0人

死 亡： 6人

転 入： 5人

その他増： 0人

転 出： 0人

その他減： 1人

山添村に住所がある人の動きを表しています。



問

奈良行政監視行政相談センター
☎0570・090・110

◎行政相談
行政苦情110番

問

奈良地方方法務局
☎0570・003・110

◎人権相談
みんなの人権110番

電話による人権相談・
行政相談をご活用ください

問
総務課

日程 8月10日(月)
時間 午前9時～11時30分
場所 役場 会議室1-4

毎月11日は人権を確かめあう日
人権相談・行政相談を開設します



てんいち先生

差別をなくす村民集会

7月12日(日)
ふれあいホールにおいて
「差別をなくす村民集会」を
開催しました

今年は、落語家の 笑福亭 学光 さんを講師にお迎えし、ご講演いただきました。

軽快で時には笑いを誘うような巧妙なトークの中で、ご自身のさまざまなエピソードを交えながら、人と人とのつながりや思いやりの大切さについて、分かりやすくお話しいただきました。

参加者は、「人の心のあたたかさ」や、一人ひとりの人権と尊厳を大切にすることの重要性について理解を深め、差別のない、誰もが安心して暮らせる地域づくりについて考える貴重な機会となりました。



差別をなくす村民集会



あとがき

6月14日、東豊地区で防災訓練が実施されました。避難行動の確認や、災害時を想定したさまざまな訓練や展示を通じて、災害への備えを地域ぐるみで確認する一日となりました。いざという時に大切なのは、日頃からの備えと地域の支え合い。この訓練が、防災について改めて考えるきっかけとなりました。



広報やまぞえは
山添つながりアプリ
「めえめえ」でも
ご覧いただけます。



android 版



ios 版

広報やまぞえ 8月号

No.718

(令和8年8月1日発行)

発行・編集 | 奈良県 山添村 総務課

TEL: 0743-85-0040 / FAX: 0743-85-0219

〒630-2344

奈良県山辺郡山添村大字大西 151 番地

公式 HP | <https://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

(右の QR コードからもご覧いただけます。)

